

「スイッチング支援システムの利用状況（7月31日時点）」の訂正について

8月10日公表の「スイッチング支援システムの利用状況」に、集計上の誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

＜スイッチング支援システムの利用状況（～7月31日24時^{※1}）＞
正 (単位：千件)

エリア	情報照会 ^{※2}	スイッチング ^{※4}	再点他 ^{※4}
北海道電力株式会社	467.1	75.7	4.3
東北電力株式会社	180.6	41.4	7.0
東京電力パワーグリッド株式会社	5,386.9	873.0	152.7
中部電力株式会社	550.8	109.4	15.0
北陸電力株式会社	78.6	4.0	2.7
関西電力株式会社	1,836.6	300.3	22.8
中国電力株式会社	88.3	4.7	6.5
四国電力株式会社	59.2	7.4	4.3
九州電力株式会社	273.5	64.6	11.2
沖縄電力株式会社	33.5	0	0

誤（8月10日公表内容）

エリア	情報照会 ^{※2}	スイッチング ^{※4}	再点他 ^{※4}
北海道電力株式会社	460.3	75.0	4.2
東北電力株式会社	179.1	40.5	6.9
東京電力パワーグリッド株式会社	5,356.7	870.2	149.1
中部電力株式会社	541.8	108.6	14.6
北陸電力株式会社	78.3	3.9	2.6
関西電力株式会社	1,829.4	299.2	22.5
中国電力株式会社	87.5	4.6	6.3
四国電力株式会社	58.7	7.3	4.1
九州電力株式会社	269.2	63.7	11.0
沖縄電力株式会社	33.5	0	0

※1 当システム運用開始2016年3月1日13時からの累計値です。

※2 「情報照会」は、設備情報照会と使用量情報照会の合計値です。

設備情報とは、現在の契約電力、自動検針の可否、次回の検針日等のことです。

使用量情報とは、需要者の過去13か月の電力使用量です。

※3 「スイッチング」は、スイッチング開始申請の件数です。

※4 「再点他」は、再点（内線設備工事を伴わない接続供給の開始）、廃止・撤去、アンペア変更、需要者情報変更の合計値です。